

「青少年インターネット環境整備における FMMCの取組」

2019年7月

 ネットキャラバン 事務局

〔一般財団法人マルチメディア振興センター(FMMC)〕

(一財)マルチメディア振興センター〔1990年設立、略称『FMMC』〕の活動

- ◆ 「情報通信ネットワークの安心・安全な利用」と「情報通信ネットワークの利用促進」などの観点から行う**実践的な活動**
- ◆ 情報通信や郵便といった分野におけるグローバルな視点に基づいた**調査研究活動**

実践的な活動

情報通信ネットワークの安心・安全な利用

e-ネットキャラバン活動

標語募集・標語活用による
安全利用啓発活動

情報通信ネットワークの利用促進

公共情報共有基盤事業
(Lアラート®)



一般財団法人

マルチメディア振興センター

Foundation for MultiMedia Communications

調査研究活動

調査研究事業
(自主研究事業・受託事業)

海外情報公開事業

+

- 2006年4月より、子どもたちのインターネットの安全な利用を目的に、インターネットの「影」の部分の存在も理解し、適切に対応可能とするための講座を、情報通信分野等の企業・団体と総務省・文部科学省が協力して全国で開催。
- 企業・団体は、無償で職員を講師に派遣する等、CSR(Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任)活動として参画。

受講対象者(児童生徒や保護者、教職員等)



e-ネットキャラバン

学校、PTA、
教育委員会、
町内会等

講座の
受講要望

講師派遣

電気通信事業者、
通信機器メーカー、
携帯ショップ、
公益法人、総務省等
の職員を
講師として派遣

一般財団法人マルチメディア振興センター (運営)

e-ネットキャラバン協力団体

(運営参画) (講師派遣)

(講師派遣)

総務省

各総合通信局
及び
沖縄総合通信事務所

文部科学省

通信関係団体

一般社団法人電気通信事業者協会
一般社団法人テレコムサービス協会
一般社団法人日本インターネット
プロバイダー協会
一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟
一般財団法人インターネット協会
一般社団法人全国携帯電話販売
代理店協会

企業
団体
個別協力者

協力講師・団体数

- ・認定講師: 5,169名
- ・通信事業者等民間団体: 466社
- ・公益法人: 18団体 ※FMCC含む
- ・政府・自治体: 2省・51団体
- ・その他: 60団体

国の役割

- ・講師の派遣
- ・講師講習会の開催
- ・講師派遣の調整事務
- ・自治体、学校関係者等への周知 等

実績

- ・実施済件数: 20,864件
- ・受講者数: 約341万人
(参考)2018年度: 2,529件、約47万人

(2019年6月30日現在)

対象層(学年)・講座時間・内容等

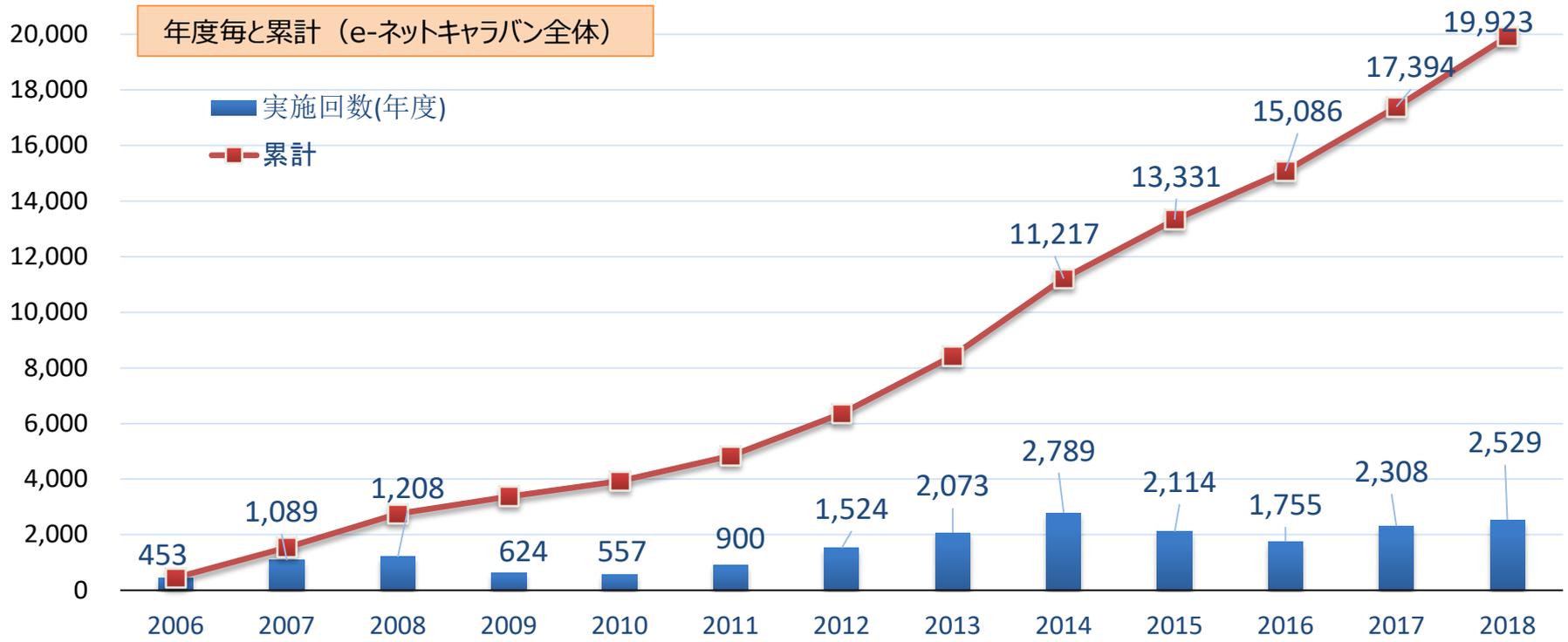
講座	『e-ネットキャラバン (e-ネット安心講座)』			2006.4~	2018.7~	『e-ネットキャラバンPlus』
対象	2016.11~ 小学生(中学年)向け	2011.4~ 小・中学生向け	中・高校生向け	保護者・教職員向け		
学年等	小学3年生~4年生	小学5年生~6年生 中学1年生(1学期)	中学1年生~3年生 高校1年生~3年生	2016.9~ 保護者・教職員		
						
時間(目安)	45分		50分	60分~90分		
内容	「危険の実態(事例)」「予防・対策」「心構え」 【個別テーマ】①ネット依存、②ネットいじめ、③誘い出し・なりすまし、④個人情報、⑤ネット詐欺、 ⑥チェーンメール、⑦著作権・肖像権、⑧まとめ・予防策 ※「基本的な内容」は同じです。(表記が平易等の差異)			スクールカウンセラー向け「SNS解説付き教材」 60分の例 = 安心講座(40分)+Plus(20分) 【概ね2:1の時間配分】 <左記「e-ネット安心講座」の内容を前半で行った後、下記を解説> 「スマホのフィルタリング、設定の概要」		
謝礼、交通費	無料					
送迎	最寄駅から会場までの送迎をお願いする場合があります。					

e-ネットキャラバン実施件数 (2018年度末現在)



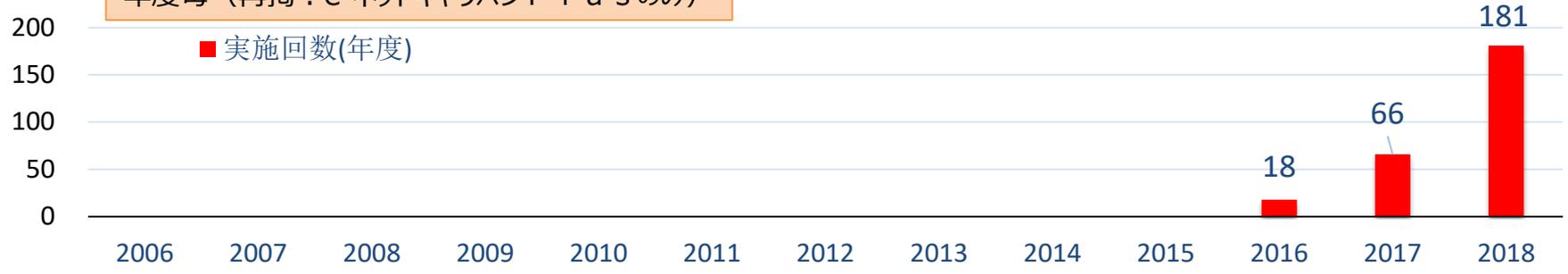
年度毎と累計 (e-ネットキャラバン全体)

■ 実施回数(年度)
■ 累計



年度毎 (再掲 : e-ネットキャラバンPlusのみ)

■ 実施回数(年度)



➤ 学校等からの要望を受けたカリキュラムの拡充等

① **e-ネットキャラバンPlus講座**の新設〔2016年9月〕
(スマートフォンのフィルタリングや設定の概要を解説する、**保護者・教職員等向け講座**)

第4回T/F
にてFMMC
より既報告

② 小学3・4年生向け教材作成、対象層拡大〔2016年11月〕

③ **再現ドラマVTR教材**の制作〔2017年3～4月〕
→「**フィルタリング**」、「**不成者**」(デジタル外ウー)、「**みんなあなたを知っている**」(誘い出し・なりすまし、個人情報)

④ **保護者・教職員等向け情報モラル講座**について、若者が使う**主要なSNSの解説等**を加えたリニューアルを実施〔2018年7月〕

第6回T/F
にて総務省
より既報告

⑤ **Plus教材**(上記①)について、**フィルタリングサービスの利便性**の紹介を充実させた内容へ**リニューアル**を実施〔2019年3月〕

※リニューアル前は「設定操作(デフォルメした画面イメージ)の解説」に重きを置いた内容であったが、取り巻く環境の変化(関連法令の改正、フィルタリング名称やアイコンの統一、携帯電話事業者・携帯ショップ・フィルタリングサービス提供事業者等による取り組みの強化等)を踏まえて改訂

➤ 講座実施機会の拡大等校等

- ①座間市における事件の対策の一環としての要請を受け、**スクールカウンセラーを含む教育関係者等に若者のSNSの利用実態を伝えるため、e-ネットキャラバンの講師を教育委員会が開催する研修会等に派遣〔2018年度～継続中〕**

第6回T/F
にて総務省
より既報告

(総務省・文部科学省等からの文書に基づき、教育委員会は文部科学省へ報告)

➤ その他

- ①講座開始以降の**累計講座実施件数が2万件に到達**
〔2019年4月〕

- ②関連施策である「情報通信の安心安全な利用のための標語」をe-ネットキャラバンの講座内(スライド)でPR

- ・受賞作の一部を紹介〔通年〕
- ・標語募集案内〔例年12月～翌年2月〕

※標語募集チラシに「受賞作は講座内で紹介される」旨を記載し、e-ネットキャラバンと標語の相互PRを実施

第4回T/F
にてFMMC
より既報告

**お子さまを守るための
スマートフォンのフィルタリングについて**

保護者・教職員用

こんな疑問をお持ちでは…

フィルタリングへの3つの疑問

- ・ウイルス対策ソフトと一緒に？
- ・危険じゃないものもブロック？
- ・Wi-Fiにつながると無効？

危険じゃないものもブロック？④

子供が対処能力を身に付けたら、
子供に必要なサイトは保護者が許可

↓ 対処能力 ↓

↓ フィルタリング ↓

安全なサイト	危険性のあるサイト	有害サイト
<ul style="list-style-type: none"> ○教育 ○ニュース ○料理 ○天気予報 など 	<ul style="list-style-type: none"> △ SNS △ 掲示版 △ ブログ △ 動画 など 	<ul style="list-style-type: none"> × アダルト × 出会い系 × グロテスク × 犯罪 など

Wi-Fiにつながると無効？③

フィルタリングアプリを端末に入れる方式
回線に関わらずフィルタリングが有効

不適切なサイト

フィルタリングアプリ

携帯電話回線 (3G, LTE)

ネットワーク型
フィルタリング

Wi-Fi (無線LAN)

主な機能

フィルタリングアプリの3つの機能

- ・ウェブサイトの閲覧制限
- ・アプリの利用制限
- ・利用時間の制限

ウェブサイトの閲覧制限③

利用者がブラウザでウェブサイトを閲覧する際に、
設定に合わせて、特定のカテゴリやURLの閲覧を禁止。

フィルタリング用のデータベース

② 特定のカテゴリやURLを禁止	アダルト	ブログ
	犯罪	ニュース
	出会い	旅行
	SNS	スポーツ
	掲示版	など

③ 禁止されていないURLは閲覧可能

① 端末のブラウザにフィルタリングの設定

ウェブサイトの閲覧制限④

あんしんフィルター、以下のような設定変更が可能

フィルタリング強度の変更

- 小学生
- 中学生
- 高校生
- 高校生プラス

決定

許可するサイトの追加

http://www.fmmc.or.jp

決定

利用時間の制限③

iOSのフィルタリング機能では、休止時間を設定することに加え、
カテゴリ毎 (SNS、ゲームなど) にアプリの1日の利用時間数を
設定することが可能。

休止時間	
開始	00:00
終了	00:00

SNS	
時間	0時間0分
曜日別に設定	

フィルタリングは遠隔制御が可能①

スマホのフィルタリングの設定は、保護者のスマホやパソコンから
変更することが可能なので、保護者が子供のスマホを直接
ふれる必要はありません。

制限・許可
コミュニケーション
相談

フィルタリング強度の変更

- 小学生
- 中学生
- 高校生
- 高校生プラス

決定

代表的なSNS① **E-ネットキャラバン**

LINE (ライン)

1対1や複数人で文字やスタンプでの会話や音声通話ができる。自分の近況を友達やLINE全体に発信する機能もある。

グループ

グループの外からは閲覧不可

トーク

- 文字やスタンプ等での会話
- 1対1や複数人で利用
- 閲覧できるのは自分と相手のみ
- グループの場合はメンバーのみ

タイムライン

- 自分の近況やメッセージを発信
- 公開範囲は友達やLINE全体など選択できる
- 記事の閲覧やコメントはできるが相手との個別のやりとりは不可

近況を投稿 (閲覧可 (設定次第))

4

代表的なSNS② **E-ネットキャラバン**

Twitter (ツイッター)

文字や写真等を投稿 (=ツイート) するSNS

基本的には誰でも閲覧可能

フォローのみに公開することも可能

投稿者

フォロー (Twitterで繋がっている友達)

フォロー以外

Twitterユーザーではない

Twitterユーザー

5

代表的なSNS② **E-ネットキャラバン**

Twitter (ツイッター)

(ハッシュタグ)

- 投稿を探し易くなるキーワード
- ハッシュタグのクリックや検索で同じハッシュタグの投稿を見られる

DM (ダイレクトメッセージ)

- 自分と相手のみが直接やりとりできる機能

6

代表的なSNS③ **E-ネットキャラバン**

Instagram (インスタグラム)

フォローのみの公開も基本的には誰でも閲覧可能

フォロー以外

Instagramユーザー

ユーザー以外

Instagramとは

- 写真や動画を中心としたSNS
- 基本的には誰でも閲覧可能
- 公開範囲をフォロワー (Instagramで繋がっている友達) のみに制限することもできる

ストーリーズ

- 24時間で自動的に消える投稿

その他

- 「# (ハッシュタグ)」や「DM」の機能はTwitterと同様

消える

7

危険③ 誘い出し・なりすまし **E-ネットキャラバン**

ネット上の相談相手からの誘い出し

SNS等で悩みを相談していた相手に会いに行くと実は危険な人物で、命の危険に直面することも。

もう疲れた死にたい #自殺 #死にたい #自殺希望

どうしたの？ 僕で良ければ話を聞こう

もう大丈夫。何でも相談して！

乱暴してやる... 誘拐してやる...

25

危険③ 誘い出し・なりすまし **E-ネットキャラバン**

どうすればいい？

ネット上の相談相手をむやみに信用しない

ネットだけの知り合いには安易に会いに行かない

危険性のあるサイトやアプリはフィルタリング

※公的機関が運営するなど、信頼できるSNSでの相談窓口もあります。

26

児童・生徒向け

保護者・教職員等向け

小・中学生向け<ウラ面>

中・高校生向け<オモ面>

教材スライド抜粋資料

① ネットいぞん (使いすぎない)

② ネットいじめ (相手がいやがる書き込み等はしない)

③ さそい出し・なりすまし (ネットやゲームの知り合いには会いに行かない)

④ ネットのトラブルに気をつけよう

⑤ ネットさき (うまい話やかくうのせいきょうにだまされたい)

⑥ チェーンメール (受け取っても気にしない友だちに送らない)

⑦ 著作権・肖像権 (人の写真やイラストは無断で使わない)

⑧ 個人情報 (個人情報はむやみに書かない)

⑨ 著作権・肖像権 (人の写真やイラストは無断で使わない)

⑩ お金をとられるサイトにつながることもあるので、すぐにクリックしない

だから

あうちのひと話して決めよう

先生や友だちとも話してみよう

家庭の「ルール」を決めよう!

1	6
2	7
3	8
4	9
5	10

インターネットを安全に使うために

情報入手 いろいろな教材で学習

コミュニケーション・情報発信 宿泊や交通機関の予約

インターネットで広がる世界

ゲーム・動画音楽 ショッピングやオークション

居場所・安否の確認

スマホやゲーム機からも手軽につなげるインターネット。いろいろなことをすぐに調べることができるし、友だちとのメールや買い物もできて便利!

けれど...

【中高生専用】 ① 一財) マルチメディア開発センター

e-ネットキャラバン「大人用副教材資料」(2018年11月2日版)

※ 当資料は「e-ネットキャラバン」受講者のうち、本人の力量に応じて配付可能な資料です。「e-ネットキャラバン」受講者のうち、本人の力量に応じて配付可能な資料です。「e-ネットキャラバン」受講者のうち、本人の力量に応じて配付可能な資料です。

インターネットの安心安全な使い方

インターネットにひそむ危険

① ネット依存

どうすればいい?

フィルタリングとは

青少年インターネット環境整備法

Wi-Fiでのフィルタリング

機種ごとの主な申込方法

フィルタリングとは

青少年インターネット環境整備法

Wi-Fiでのフィルタリング

機種ごとの主な申込方法

小学生向け<ウラ面>

① つかいすぎない (じゃん、はしよ、おかわり、いらないよをかんがえて!)

② 人がいやがること、きずつくことはしない

③ ネットやゲームの知り合いには会いに行かない

④ こじんじょうほうはしっかりまもろう

⑤ お金をとられるサイトにつながることもあるので、すぐにクリックしない

⑥ チェーンメールをうけとつてもおくつたり回したりしない

⑦ 人のしゃべりやイラストを、むだんてつかわない

⑧ ネットのトラブルに気をつけよう

⑨ ネットのトラブルに気をつけよう

⑩ お金をとられるサイトにつながることもあるので、すぐにクリックしない

だから

あうちのひと話してきめよう

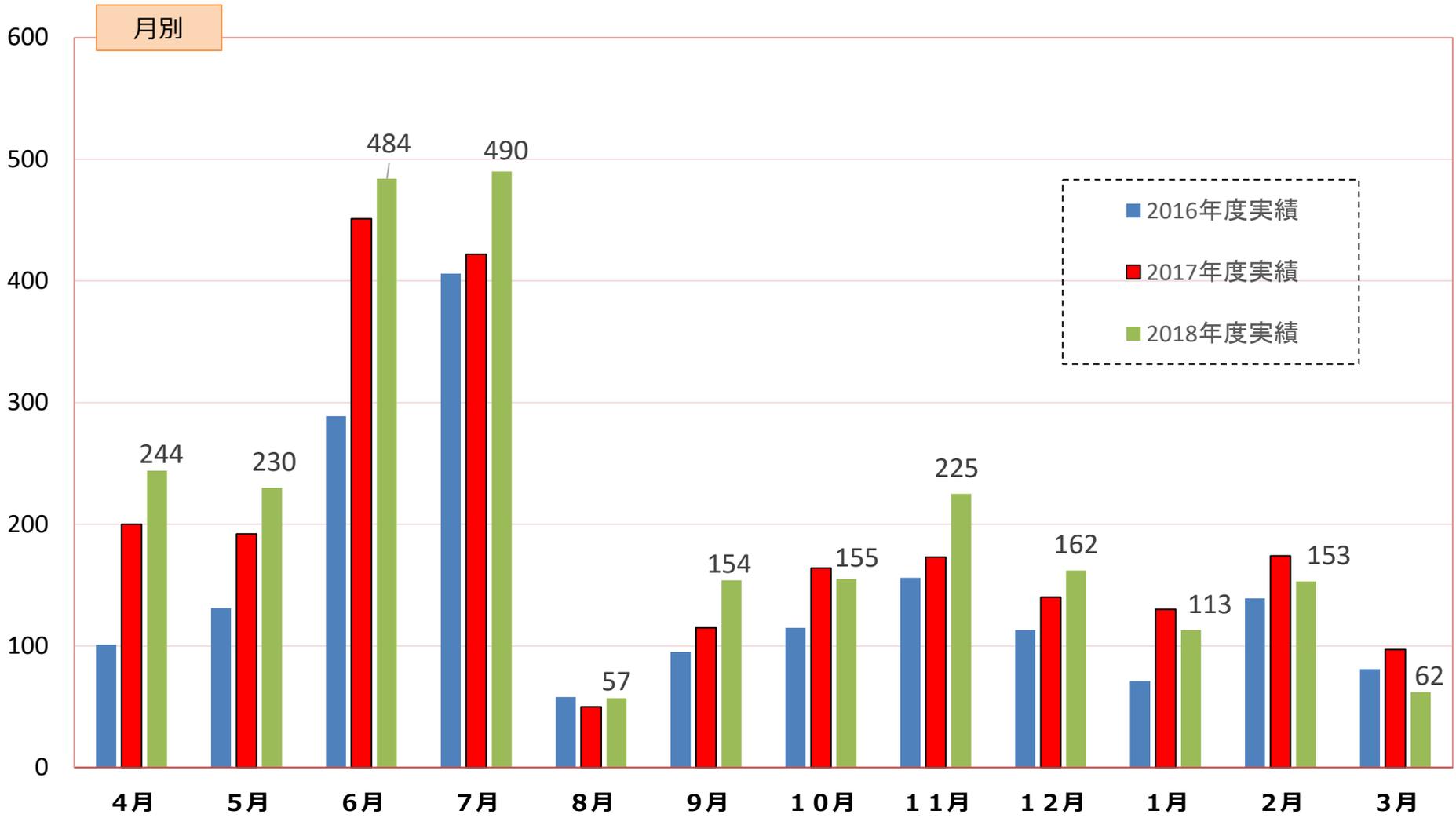
先生や友だちとも話してみよう

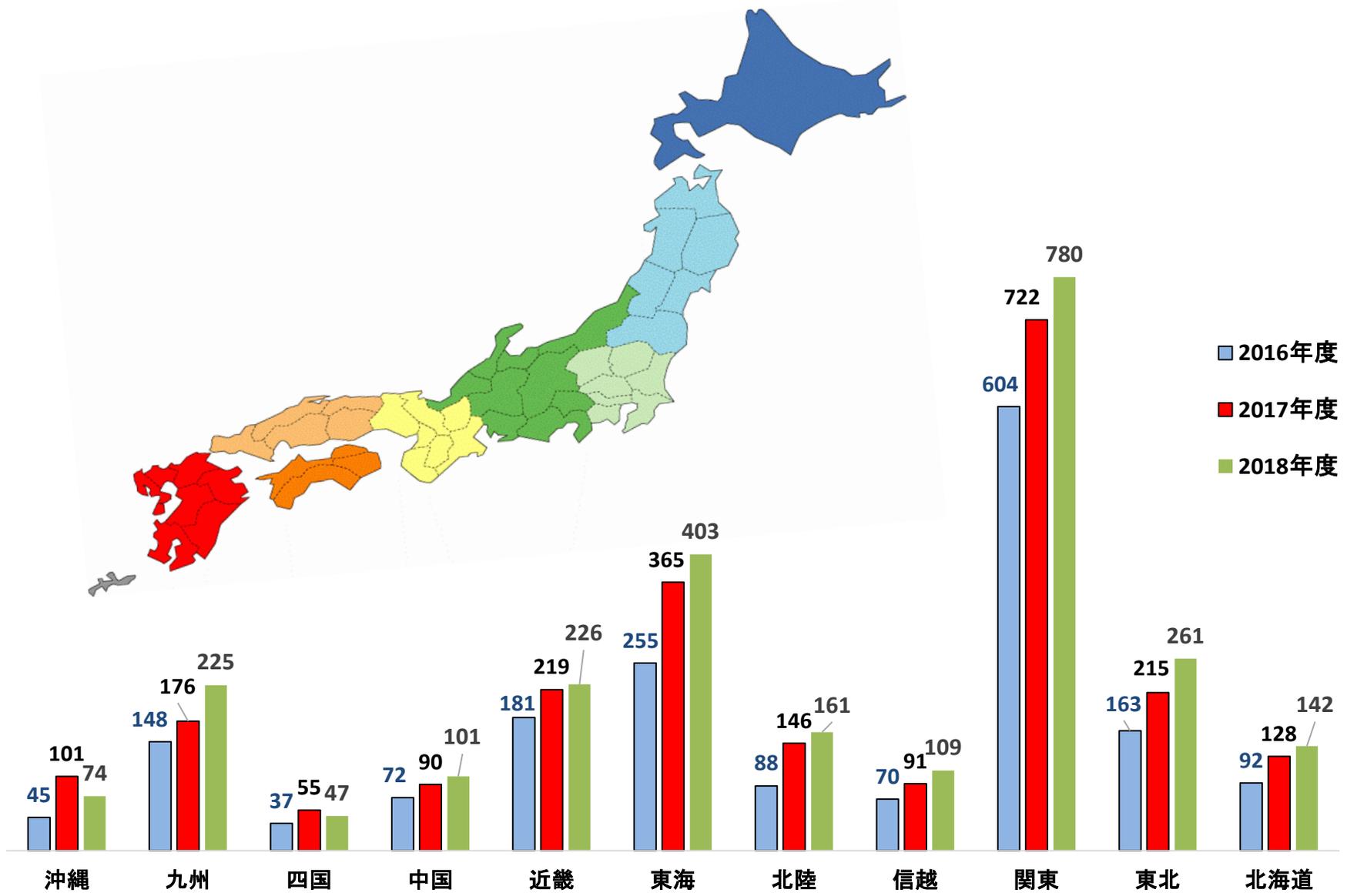
あうちの「ルール」をきめよう!

1	6
2	7
3	8
4	9
5	10

※ 児童・生徒向けの3種類は、記載項目が基本的に同じであることから、本資料ではオモ面/ウラ面のいずれかを参考として紹介

〔参考4〕月別の実施件数（2018年度末現在）





〔参考6〕2万件目の講座および記念セレモニーの様様 **e-ネットキャラバン**



e-ネットキャラバン 「e-ネット安心講座」/「Plus」 FAX申込用紙

FAX:03-5403-1092

申込みは「講座開催希望月の4ヶ月前の1日」から「開催希望日の2ヶ月前」までとなります。
 下記に必要事項をご記入の上、お申込みください。折り返し、事務局からご連絡いたします。

講座の種別	児童・生徒向け	<input type="checkbox"/> 小学3・4年生向け ＜約45分＞	<input type="checkbox"/> 小・中学生向け (小学5年-中学1年向け) ＜約45分～50分＞	<input type="checkbox"/> 中・高校生向け (中学1年-高校3年向け) ＜約50分＞	受講 予定 人数	保護者		名
	保護者・教職員等向け	<input type="checkbox"/> 情報モラル講座 (児童・生徒向けと同様の内容) ＜約60分＞	<input type="checkbox"/> e-ネットキャラバンPlus ＜推奨＞ * 情報モラル講座+スマホのフィルタリング ＜約60分～90分＞			教職員		名
	二部制の場合の開催順	講座を2つ希望する場合は、講座の順番を数字で記入してください。 ()小学3・4年生向け ()小・中学生向け ()中・高校生向け / ()情報モラル講座 ()e-ネットキャラバンPlus					その他()	
開催希望日時	月 日() 時 分 ~ 時 分 時 分 ~ 時 分					※ご対応できるのは最大「1日_2コマまで」です。		
会場	会場名				<input type="checkbox"/> 教室 <input type="checkbox"/> 体育館 <input type="checkbox"/> その他			
	住所〒				最寄駅()から送迎 <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 必須(要調整)			
ふりがな				ふりがな				頁書き
学校・団体名				ご担当者名				